

参加費
無料

要事前
申込み

！みんなと！

つくる★安心できる

避難所

～「命をつなぐ活動」避難所運営を体験しよう～

あなたの防災意識をアップデートしませんか？

災害時には、様々な背景を持つ人々が避難所に集まります。

性別、年齢、障害の有無、国籍など、多様なニーズに対応するためには、多様な視点を持つ人材が求められます。

誰もが安心して過ごせる避難所とは？多様な視点から防災を考える講演会と、ジェンダー HUG(避難所運営ゲーム)を通して、もしもの時に役立つ知識とスキルを身につけましょう。

令和7年 **3.16** 日
13:30～16:30 (開場 13:15)

会場

清水区役所3階
313会議室 (清水区旭町6番8号)

【交通アクセス】

- JR「清水駅」から徒歩約15分、静鉄電車「新清水駅」から徒歩約5分
- しずてつジャストラインバス「清水区役所」バス停下車、徒歩3分
- 第2駐車場利用可



定員 30名 (多数抽選) ★初心者歓迎 ★グループ参加も可(最大6名)

対象 テーマに関心のある方どなたでも

第1部 講演

「多様な視点から考える防災」

講師 **池田 恵子** さん

静岡大学グローバル創科学部 教授 / 同防災総合センター 兼任教員
減災と男女共同参画 研修推進センター 共同代表

東日本大震災後、被災地への支援活動に女性の視点を取り入れるための研究や調査を行った。多様な人々の視点に基づく防災体制づくり、避難所運営など住民向けの手引き(静岡県・佐賀県など)、教材(京都府・京都市「きょうとみんなの防災カード」など)の作成や、静岡県内外で防災に関する講演を多数行っている。



第2部 演習

ジェンダーHUG(避難所運営ゲーム)

講師 NPO法人男女共同参画フォーラムしずおか

職員 筒井 宝子さん 防災士

HUGは、避難者の年齢、性別、国籍などそれぞれが抱える事情が書かれたカードを、避難所の体育館や教室に見立てた平面図にどれだけ適切に配置できるのか、また避難所で起こる様々な出来事にどう対応していくかを疑似体験するカードゲームで、静岡県が開発しました。今回は女性や性的少数者への配慮などを新たに盛り込んだ「ジェンダーHUG」(高知大学の学生が作成)を用います。



お申込み方法 ▶ いずれかの方法でお申込みください

申込締切日 令和7年3月7日(金) 17:00

- WEBフォーム 右記QRコードを読み取り
- TEL 054-221-1349 (男女共同参画・人権政策課)



【問合せ】静岡市 市民局 男女共同参画・人権政策課
TEL: 054-221-1349 FAX: 054-221-1782

【主催】静岡地域人権啓発活動ネットワーク協議会
(静岡地方法務局、静岡人権擁護委員協議会、静岡市、焼津市、藤枝市、島田市、牧之原市、川根本町、吉田町)